

クマ出没対応経過書 (R7年12月 野沢温泉村)

R7年12月22日 13時現在

野沢温泉村
北信地域振興局

1 出没等概要

| | |
|--------------|--|
| ①発生日時 | 令和7年12月4日(木) 6時40分頃 |
| ②発生場所 | 野沢温泉村豊郷 9792 |
| ③位置情報 | 36.922499, 138.445262 https://maps.app.goo.gl/hPojGyfeQEfYhJS39 |
| ④状況 | 市街地出没 集落出没 人身被害 <ul style="list-style-type: none">70代 男性店舗前の除雪作業中にクマに襲われる。重症…左顔面挫傷(頬、額、耳)、右手首骨折、左大腿後に4力所咬傷 |
| ⑤クマ対策員の調査結果 | ①12/4 調査 <ul style="list-style-type: none">加害個体の出没は突発的で特定の食べ物に執着するような行動パターンは確認されなかった。また個体の出没痕跡が雪で消失しているため、12/4の調査以上に新たな知見を見出すこと、及び、出没要因の特定は困難な状況。 ②12/8~9、12/20 再調査 <ul style="list-style-type: none">12/4より探索範囲を大幅に拡大し、ドローンによる再調査を実施。探索区域内は加害個体を含めクマは確認されなかった。時期的にも活動する個体はほぼいないと思われる。 ③考察 <ul style="list-style-type: none">夏から秋に近隣の畠で野菜等の食害が3~4件確認されているが、今回の移動経路付近の柿を採食したような痕跡は確認されておらず、先の食害との関連性は不明。今回の出没は、集落の柿に依存しての出没ではなく、「移動」または「偵察」の類の出没と考えるのが妥当。加害個体は町中約1.5kmを約10分で走り抜けている。(速度:約9km/h)加害個体は、季節外れに、人が活動する時間帯や場所を平気で移動し、20m以上離れた場所からクマが被害者に突進し、ためらいなく襲いかかるなど獰猛さを見せているが、このような個性を有するクマは近隣で何頭も存在する確率は低いと考えられる。今回の事故は季節外れかつ突発的であり、当該個体の行動圏内であれば、今後も突然出没する可能性は否定できない。加害個体の行動などを総合的に判断すると、個体を特定した捕獲は必要。冬眠が遅いと言われる年でも、12月末頃には冬眠に入るものと考えられるので、状況を加味し、12月中は一定程度の警戒が必要。 |
| ⑥今後の対応(本日現在) | <ul style="list-style-type: none">12/12 県の出没注意報終了12/19 新たにクマの出没や目撃はなかったため、村内全域の警戒体制終了12/23 温泉街に限定した登下校時パトロールを終了12/20 クマ対策員によるドローン探索を実施し、村内においてクマの活動や活動痕跡がなかったことを最終確認(ドローン調査も一旦終了) クマの動向確認や予測は今後も模索を続ける予定。 |

2 出没経過（具体的な位置は P.5 目撃地点マップ参照）

| 日付 | 時間 | 内 容 |
|------|------|---|
| 12/4 | 6:30 | ・飲食店付近で目撃情報 |
| | 6:35 | ・民宿付近で目撃情報 |
| | 6:40 | ・横落地区 飲食店前にてクマの人身被害発生 ・クマは観光案内所前の道路を北上、同地点で被害者を襲った ・隣接ホテルの従業員が助けを求めた声に気づき被害者を救助 |
| | 6:40 | ・横落駐車場 目撃情報 |
| | 7:00 | ・雪上に山の方向へ続くクマの足跡を確認（野沢温泉村、獣友会） (8:17 時点で大雪が継続しており、足跡も消失) |
| | 9:18 | ・加害個体は成獣のクマと確認 体長：約 1.1m (外部監視カメラ映像) |

事故当日の朝に目撃された加害個体



- ・目撃時間帯の 10 分間（6:30～6:40）にクマが移動した距離は約 1.5km。
- ・春先の飯山市の人身被害と同様に比較的短時間で集落内を移動したことが伺える。

（写真 通報者撮影 12/4 6:40 横落駐車場）

3 調査・捕獲等 対応経過

| 日付 | 時間 | 内 容 |
|--------------|-------|--|
| 12/4 | 8:15 | ・林務課からクマ対策員出動要請、対策員は麻酔銃とドローンを携行し出動 |
| | 9:14 | ・北信地域振興局林務課 鳥獣対策専門員 現地で情報収集開始 |
| | 9:30 | ・飯山警察署 パトロール実施（～12/12） |
| | 10:00 | ・クマ対策員 現地調査を開始 |
| | 15:00 | ・箱わな 1基設置（～12/31） |
| | 17:30 | ・北信地域 6市町村にツキノワグマ出没注意報が発出（12/4～12/12） |
| | 19:23 | ・クマ対策員のドローン探索では、クマの行動は確認されなかった ・集落内の柿についても、クマが採食した形跡は確認されなかった |
| 12/8 12/9 | 終日 | ・村からの要請でクマ対策員が探索範囲を拡大してドローン再調査を実施 |
| 12/11 | 常時 | ・12月末まで監視カメラによるクマの出没監視（2ヶ所設置） |
| 12/12 | - | ・ツキノワグマ出没注意報終了 |
| 12/20 | 終日 | ・警戒体制解除後の状況確認のためのドローン探索を実施 |
| | | |

クマの探索・出没要因等の調査結果



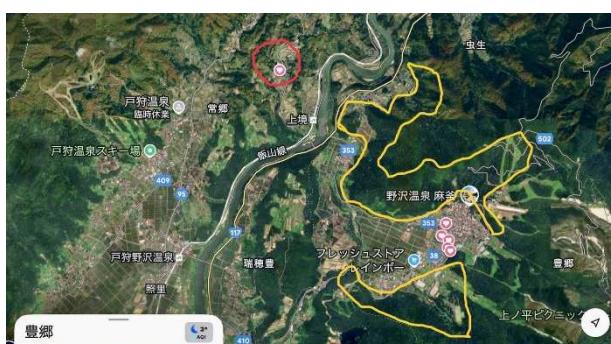
■ドローンによるクマの探索 (12/4)

- ・広範囲を繰り返し探索したが、クマの姿は確認されなかった。
- ・区域内のクマの移動も確認されなかった。



■柿の木の調査 (12/4)

- ・クマの移動ルート周辺には柿の木（黄色の丸印）が点在するが、それぞれの木に新しい爪痕、古い爪痕等は見当たらなかった。
- ・出没したクマが柿を採食した形跡はなく、出没要因の特定には至らなかった。
- ・集落周辺に点在する他の柿の木についても今後点検する必要がある。



■ドローンによるクマの再調査 (12/8~9)

- ・村からの要請により、12/4 の探索区域をさらに拡大して再度探索を実施

黄線…再探索予定区域
赤線…近隣の出没区域も合わせて調査
(飯山市上境でクマ目撃 (12/7))



■再調査結果 (12/8~9 ドローン飛行軌跡)

- ・ドローン探索において、シカやイノシシは多数確認したが、加害個体も含め、クマは確認されなかった
- ・獣類確認頭数
ニホンジカ 26 頭、イノシシ 6 頭、カモシカ 4 頭（上記個体は重複を避け、新規発見個体のみカウント）



■最終調査結果 (12/20 ドローン飛行軌跡)

- ・今回もシカやカモシカは多数確認したが、クマの動きや活動痕跡は確認されなかった
- ・探索範囲内においてクマの活動はないものと思われる
- ・獣類確認頭数
ニホンジカ 9 頭、イノシシ 6 頭、カモシカ 12 頭（新規発見個体のみカウント）

■監視カメラによる確認 (12/20 現在)

- ・クマは確認（撮影）されていない

4 各機関の対応状況

| 日 付 | 時 間 | 内 容 | |
|-------|-------|-------------------|---|
| 12/4 | 7:28 | 村 | ・有線放送、LINE にて注意喚起 |
| | 7:30 | 村 | ・野沢温泉村クマ対策本部 設置 |
| | 8:30 | 村 村実施隊※ 警察署 | ・第 1 回対策本部会議 ・今後 1 週間、朝夕パトロール実施決定 |
| | | 小・中学校 | ・保護者にクマ出没についてメール連絡 ・12/4～12/5 は保護者による送迎対応 ・学校活動は屋内のみ |
| | | スキー場 | ・当面の間、営業時間内に定期的に注意喚起情報を放送 〔スキー場利用客は最盛期の 1/10 程度〕 〔注意を払いながら通常営業の予定〕 |
| | 11:00 | 村内店舗・旅館 | ・クマ侵入防止のため自動ドアを手動に切り替え |
| | 15:00 | 村 | ・商工会、旅館組合、観光局を通じて宿等に注意喚起を依頼。客への注意喚起の内容は各宿で判断。 |
| | | | ・箱わな 1 基設置（北信地域振興局許可） 許可期間：R7.12.4～12.31、区域：寺湯地区 |
| 12/5 | 13:15 | 村 | ・第 2 回対策本部会議 ・クマ出没注意報期間の 12 日まで、注意喚起を継続 ・住民等から加害個体に関する問い合わせ等なし ・スキー場付近で子グマ（別個体）の目撃情報（13:30） |
| | | 村 村実施隊 警察署 | ・12/12 まで朝夕のパトロール継続を決定 |
| | | 小・中学校 | ・12/7～12/12 まで保護者による送迎対応を継続 ・学校活動は屋内のみ ・クマスプレー 2 本ずつ配備 |
| | | スキー場 | ・12/12 まで営業時間内の注意喚起放送を継続 |
| | | 村内店舗・旅館 | ・12/12 まで自動ドアの手動切り替えを継続 ・観光客には個別に注意喚起を実施 |
| 12/10 | 11:00 | 村 | ・第 3 回対策本部会議 ・12/19 までは村公式 LINE や放送による注意喚起を継続 ・観光客に向け、状況や対策等を村 HP で発信 |
| | | 村 村実施隊 警察署 | ・12/19 まで村内全域を対象に朝夕のパトロールを継続 |
| | | 小・中学校 | ・12/12 で保護者による送迎対応は終了 (12/15 以降は集団登下校に切り替え) ・12/20～12/23 は登下校時間に絞ったパトロールを実施 ・出没情報の際には即座の自宅待機の連絡体制を維持 |
| | | スキー場 | ・12/19 まで営業時間内の注意喚起放送を継続 |
| | | 村内店舗・旅館 | ・12/19 まで自動ドアの手動切り替えを継続 ・12/19 まで観光客へ個別に注意喚起を実施 |

※ 鳥獣被害対策実施隊…鳥獣被害防止特別措置法に基づき設置し、捕獲等の実践活動を担う。

隊員報酬や公務災害補償措置を市町村条例で定め、隊員は市町村長が任命（指名）。

5 夜間・休日緊急連絡体制

| | |
|---------------|----------------|
| 野沢温泉村・クマ対策員・県 | グループライン① |
| 管内 6 市町村・県 | グループライン② |
| 飯山警察署 | 電話 (24 時間当直体制) |

〔参考〕

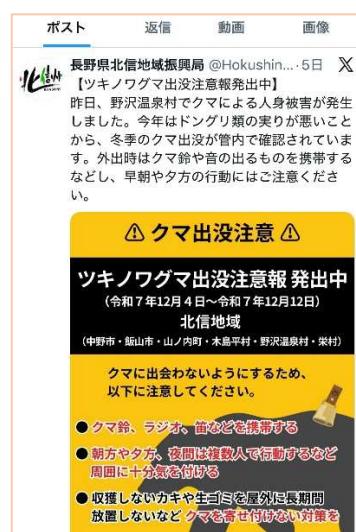
事故発生位置図



目撃地点



注意喚起



北信地域振興局公式 X
@HokushinNagano

大型看板 (北陸新幹線飯山駅、12/5～1/16)